



## 無償ウェビナー案内・同時通訳あり

9月29日 16:00 - 17:30 (日本時間)

### イノベーションにより推進される新型コロナウイルス危機への対応

#### デンマーク産業界における新型コロナウイルスパンデミックへの対応策

世界中が未曾有の新型コロナパンデミックにおける危機に直面しており、デンマークもその例外ではありません。2月27日、デンマーク国内初の新型コロナウイルス感染者が確認され、3月13日から4月15日まで全国的なロックダウンが行われました。

流行拡大を抑え込み、新型コロナウイルス患者に対する十分な医療提供を行うための時間との闘いが行われています。

医療システムが既に切迫した状態になっている国々では、患者に対処できる体制を一刻も早く確立しようとしています。また、その他の国々では予測に基づいた計画を事前に立てることにより、医療体制の確保を行っています。

このような重大な局面において、公的医療機関、大企業、中小企業、大学はあらゆる資源を包括し、危機を乗り越えるために対応能力を強化するよう協力体制を敷いています。

危機的状況は革新を促進させることがあります。今回のオンラインセミナーでは、パンデミックがもたらす医療変革のいくつかの例に焦点をあて、ご紹介いたします。

Healthcare Denmark は、官民パートナーシップ機関として、産学官協力がどのような革新を起こし、新しいソリューションを産み出し、現在のテクノロジーを活用しパンデミックに対抗しているかについて概要をお話します。

また、同様に現在のテクノロジーを新型コロナウイルスに対抗するために活用している3つの企業からお話させていただきます。

ご参加登録：[LINK](#)

#### 問い合わせ

滝沢 ピーター

上席商務務官・デンマーク王国大使館

+81-(0)90-2497-8072

petaki@um.dk



### プログラム(同時通訳あり)

9月29日(火) 16:00 - 17:30 (日本時間)

- 16:00 開会挨拶 - Joakim Steen Barron-Mikkelsen, デンマーク王国大使館・経済外交担当官(保健医療)
- 16:05 世界的なパンデミックがイノベーションの牽引役に - Hans Erik Henriksen, CEO Healthcare DENMARK
- 16:20 急ピッチで開発が進む Sars-CoV2 サブユニットワクチン - Mr. Bent U. Frandsen, CEO ExpreS2ion Biotechnologies
- 16:35 Sars-CoV2 の T Cell エピトープマッピング・ワクチン開発と患者の感染免疫反応 - Dr. Stephan Thorgrimsen, CEO Immunitrack
- 16:50 テレヘルス・日本における健康管理向上のために - Ms. Hanna Ekman, CEO 2N Group
- 17:05 デンマークのヘルスデータを駆使した COVID-19 との闘い・ビーデータとバイオバンクの果たす役割 - Dr. Rasmus Beedholm-Ebsen, Senior Advisor Invest in Denmark
- 17:20 閉会挨拶

### 講師ご紹介

#### Healthcare DENMARK



Hans Erik Henriksen は Healthcare DENMARK の CEO です。Healthcare Denmark は、官民パートナーシップ機関であり、国を代表しデンマークのヘルスケアソリューションや経験を海外に提供しています。官民パートナーシップは、海外のパートナーと提携するための基盤となっていますが、デンマークの個々の企業を代表しているものではありません。

Hans Erik は、過去 20 年間にわたり役員として、ヘルスケアにおける様々な豊富な経験があります。

<https://www.healthcaredenmark.dk/>



## Expres<sup>2</sup>ion Biotechnologies



Expres<sup>2</sup>ion Biotechnologies は、バイオテクノロジー企業です。新治療法、新診断法の迅速かつ効果的な開発のための独自の生産プラットフォームである Expres<sup>2</sup> と cVLP テクノロジーをジョイントベンチャーである AdaptVac において結びつけることにより、優位性のある組み換えタンパク質を提供し、感染症や癌のワクチンの高価値パイプラインを構築しています。AdaptVac と Expres<sup>2</sup>ion はデンマーク企業の Bavarian Nordic と日本企業の AGC Biologics と協力し、独自の新型コロナウイルスワクチンの開発を行っています。

Expres<sup>2</sup>ion は、Expres<sup>2</sup>ion Biotech Holding AB (Ticker: EXPRS2) を通じ NASDAQ First North Growth Market Stockholm に株式公開企業として上場しています。

**Bent U. Frandsen** は 2016 年 Expres<sup>2</sup>ion に入社後、2019 年に CEO に就任しました。2017 年からは AdaptVac ApS の役員を務めています。また、多国籍企業における管理、財務、営業開発の分野において 25 年以上の経験があり、その中には、Lundbeck, ALK-Abelló, Coloplast といった上場企業や NsGene, CMC Biologics, Amphidex などの非公開会社における 20 年以上にわたるライフサイエンスの経験が含まれています。

Frandsen は、デンマーク、Copenhagen Business School において、金融、戦略企画の理学修士を取得しています。

<https://expres2ionbio.com/>



## Immunitrack

SARS-CoV-2 により引き起こされた現在の新型コロナウイルスパンデミックにより、早急なワクチンの開発が必要となり、数多くの官民がこの使命を最優先課題として取り組んでいます。

Immunitrack は、独自のテクノロジーにより、ワクチン開発と感染後回復した新型コロナウイルス患者の免疫モニタリングを行っており、新型コロナウイルスと闘う役割を担うことを表明しています。

Immunitrack は、MHC I および MHC II のインビトロ・MHC/エピトープ結合分析の実施と最適化における 12 年以上の経験があります。

Sune Justesen は、共同創始者であり Immunitrack CSO ですが、MHC へのペプチド結合を測定するためのこれまでに開発した最大級のインビトロ分析プラットフォームの開発責任者でした。

このプラットフォームは 150 MHC アレルに合計 20 万 Kd の測定を行うために使用されました。

そしてそのデータは、アレル特異予測を行う NetMHC アレル特異予測ソフトウェアの開発に利用され、いまでも免疫システム分析に広く利用されています。



2013年の設立以来、Immunitrackは、独自のNeoScreen®プラットフォームを開発し、研究者たちにエピトープの免疫原性を査定するためのより良いツールの提供を行っています。

Dr. Stephan Thorgrimsen, は、ImmunitrackのCEOであり、共同創始者のひとりです。デンマークのUniversity of Copenhagenにおいて生化学のPhDを取得しました。研究者としてのキャリアにおいて数々の審査を受けた論文を執筆あるいは共同執筆しています。

[www.immunitrack.com](http://www.immunitrack.com)

## 2N and Telehealth Japan



2N Groupは、北欧の遠隔医療企業として、遠隔モニタリング、診断法、患者のサポートなどの分野における豊富な経験があります。

2020年、遠隔医療サービスの一環として、2N GroupとKameda ITは日本市場向けにジョイントベンチャーを設立しました。

TeleHealth Japan K.K.は、ユニバーサル遠隔ツールを組み合わせることにより日本における需要に適用させてまいります。

さらに、医療専門家の方々と協力し、患者に対応するための改革を進めています。遠隔医療はあらゆる人々が利用できる医療を実現します。

Hanna Ekmanは、20年以上にわたる輸出、国際ビジネス関連の法務、商務の経験があります。弁護士として実際の法律業務に携わり、いくつかの国際機関において法務を担当した後、上級商務・事業開発の役割を担っています。IT企業Emtele Ltdでの執行副社長、事業開発担当ディレクターを経て2020年、2N Groupを設立しました。Emtele Ltdにおいてはグローバル遠隔医療事業開発を担当していました。

[www.2nhealth.com](http://www.2nhealth.com)

[www.telehealthjapan.com](http://www.telehealthjapan.com)

## Invest in Denmark



Invest in Denmarkはデンマークの外務省の公式な投資支援機関です。Invest in Denmarkの使命は、デンマーク国内で事業拠点を開設する可能性を検討されている外国企業に対する支援を行うことです。北米、アジア、ヨーロッパにおけるInvest in Denmarkの活動を通じ、投資をご検討されている企業の皆様に、デンマークにおける事業の可能性をご提示しています。海外の投資家をデンマーク惹きつけ、投資続けてもらうことにより、デンマーク事業のグローバル化の強化と、能力および知見の向上を図っています。



Dr. Rasmus Beedholm-Ebsen は、外務省、Invest in Denmark のライフサイエンス担当シニアアドバイザーです。Dr Beedholm-Ebsen は、デンマーク Aarhus University において医学の PhD を取得、University of Utah の生化学部門を経て Invest in Denmark での業務に携わっています。Dr Beedholm-Ebsen はまた、分子生物学の修士号を取得しており、欧州委員会の Scientific Expert Reviewer も務めています。

<https://investindk.com/>